

# 平成 27 年度 第 2 回 評議員会議事録

1. 開催日時 平成 27 年 11 月 19 日 (木) 午後 2 時 ~ 2 時 35 分
2. 開催場所 ウェルピアかつしか 1 階 ボランティア活動室・社協研修室
3. 評議員総数 40 名
4. 出席した評議員数 34 名

菱沼事務局長が司会者となり、出席評議員数が過半数に達したので、定款第 15 条第 7 項により評議員会が成立した旨宣言し、会議に入った。

菱沼事務局長は今年度第 3 回理事会において、新任評議員が決定した旨の報告と紹介（報告第 1 号「評議員の辞任に伴う後任者の委嘱について」）を行い、続いて秋山会長があいさつを行った。

次に司会者より議長選出について諮ったところ、司会者一任の声があったので、宇田川寛恒 評議員 を議長に指名した。宇田川議長が議長席に着き議事に入った。

宇田川議長あいさつの後、議事録署名人 2 名の選出について諮ったところ、議長一任の声があったので、浜田光男 評議員 並びに 野口幸子 評議員 の 2 名を指名した。

次いで議事に入った。宇田川議長は、議案第 1 号「理事・監事の辞任に伴う後任者の選任について」を上程し、事務局に説明を求めた。

太田企画総務課長は、議案第 1 号 理事・監事の辞任に伴う後任者の選任について、人見好夫 理事 の辞任に伴う後任者に、葛飾区自治町会連合会からの推薦により、中村清金町地区連合町会会長を、またそれに伴う中村清 監事の辞任による後任者に、葛飾区自治町会連合会からの推薦により、志田實 東金町自治町会連合会会長を、それぞれ選任する旨説明を行った。

宇田川議長は、議案第 1 号について場内に諮ったところ、全会一致をもって賛成されたので、原案どおり可決、決定された旨宣した。

次に宇田川議長は、報告第 1 号「評議員の辞任に伴う後任者の委嘱について」を上程し、事務局の説明を求めた。

冒頭に、菱沼事務局長から葛飾区議会推薦の新任評議員の紹介があったとおり、太田

企画総務課長は、報告第1号 評議員の辞任に伴う後任者の委嘱について、平田みつよし評議員、上原ゆみえ評議員 及び 会田浩貞評議員 の辞任に伴う後任者には区議会からの推薦者である秋本とよえ議員、向江すみえ議員 及び 工藤さくじ議員 の3名が、第3回理事会において評議員に選任された旨の報告を行った。

宇田川議長が、報告第1号について場内に諮ったところ、全会一致をもって承認された。

次いで宇田川議長は、報告第2号「事務事業評価の実施結果について」から報告第4号「第2次地域福祉活動計画の見直し検討について」を上程し、事務局の説明を求めた。

太田企画総務課長は、報告第2号 事務事業評価の実施結果について、今年度は事務局により内部評価を行ったこと、評価対象事業(37事業)や評価結果、その判断理由、また評価結果を受け今後の取り組み方針を検討し、来年度以降の事業運営に反映していく旨の説明を行った。更に拡充となった事業を中心に事務事業評価結果の詳細について、判断理由を説明した。

次に太田企画総務課長は、報告第3号 平成28年度重点取り組み事業について、①「第2次地域福祉活動計画の達成と次期計画の策定」では、来年度は計画の最終年次として、引き続き関係機関等と協働のもとに、各事業の着実な進捗に取り組んでいくこと、また、計画の各項目の達成状況の検証と評価を次期計画へ反映していくこと ②「小地域福祉活動の推進」については、実施されている16地区においては自主的・主体的に区民の困りごとを解決する仕組みづくりを一層進めていき、未実施の地区には働きかけや支援を行っていきながら平成28年度までに全地区での実施を目指していくこと、③「会員増強・PR活動の拡充」では、福祉協力委員への支援や地域行事などでの積極的な社協 PR により、会員増強を進めていくこと、またホームページ運営の拡充を進めるとともに、広報・PR 媒体の充実を図っていくこと、④「成年後見等の取り組み強化」については、区や関係機関との連携強化、法人後見等の受任増、市民後見人養成講座修了者の活用を進めていくこと、⑤「災害ボランティアの態勢強化」については、地域貢献活動サポートデスクを活用しながら支援団体や近隣社協等との連携体制づくり、また災害ボランティアセンターのPR、機能の強化について、それぞれ説明を行った。

続いて太田企画総務課長は、報告第4号 第2次地域福祉活動計画の見直し検討について、平成24年度から平成28年度までの5カ年計画である「第2次葛飾区地域福祉活動計画」について、今年度から見直し作業を行い、(仮称)「第3次葛飾区地域福祉活動計画」を策定するために、関係団体の代表者、公募区民等に広く意見をいただきながら検討を進めていく旨の説明を行った。また、計画期間、計画策定の推進体制、基礎データの収集・分析、今後のスケジュール、策定委員会のサポート体制についても説明した。更に「第2次葛飾区地域福祉活動計画」の関連計画である「ボランティア活動推進計画」についても、平成28年度が最終年次にあたるため、「第2次葛飾区地域福祉活動計画」の見直し及び策定のスケジュールと同様に、「第2次ボランティア活動推進計画」の検討に取り組んでいきたい旨の説

明を行った。

宇田川議長が、報告第2号から報告第4号について場内に諮ったところ、全会一致をもって承認された。

最後に宇田川議長は、その他について事務局の説明を求めた。

田浦ボランティアセンター所長はその他について、11月29日(日)に第27回ボランティアまつりが開催されること、またボランティアまつりの目的や内容について説明を行い、評議員の方々の来場についてもお願いをした。

宇田川議長は、以上をもって審議全部が終了した旨宣言し、議長を降任すると宣して議長席を降りた。

岩城副会長が閉会のことばをのべて、午後2時35分散会した。

上記の議決を明確にするため、この議事録をつくり、議長及び議事録署名人がこれに押印する。